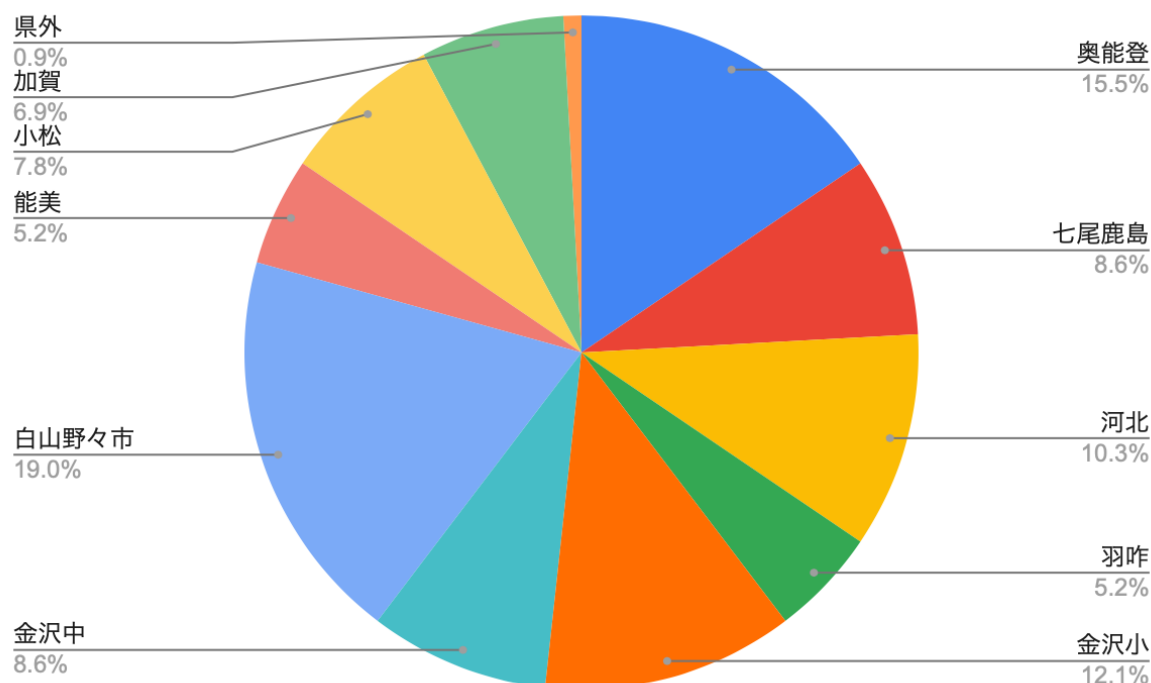
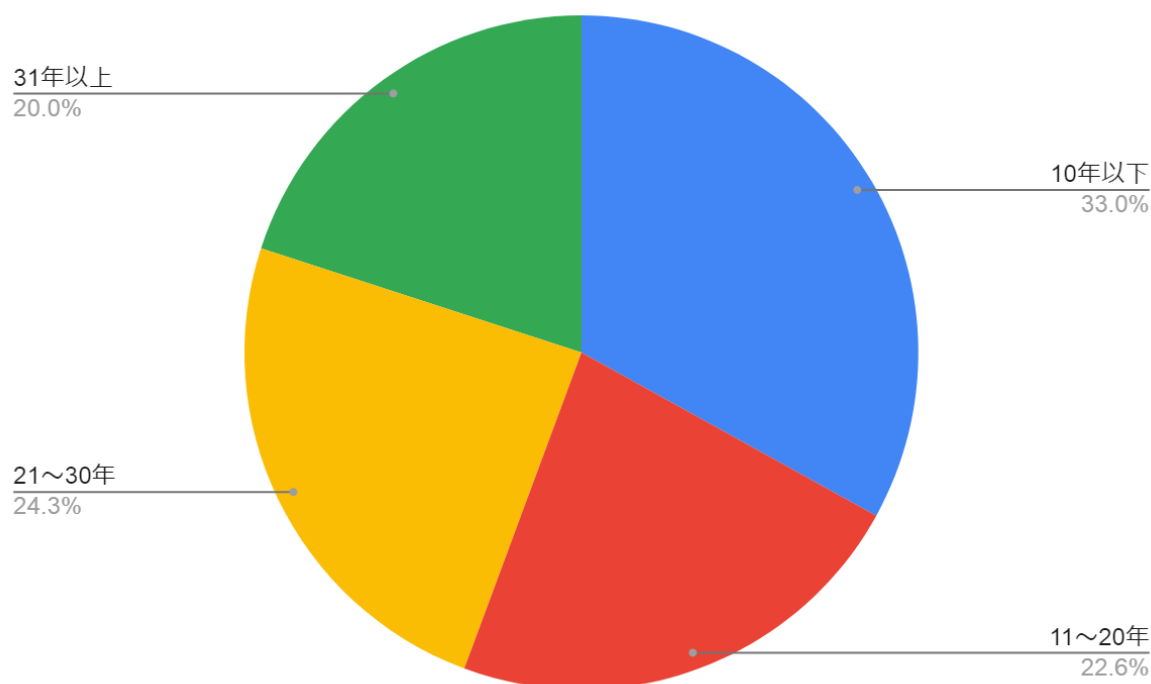


令和5年度 石川県公立小中学校教育事務研究大会アンケート

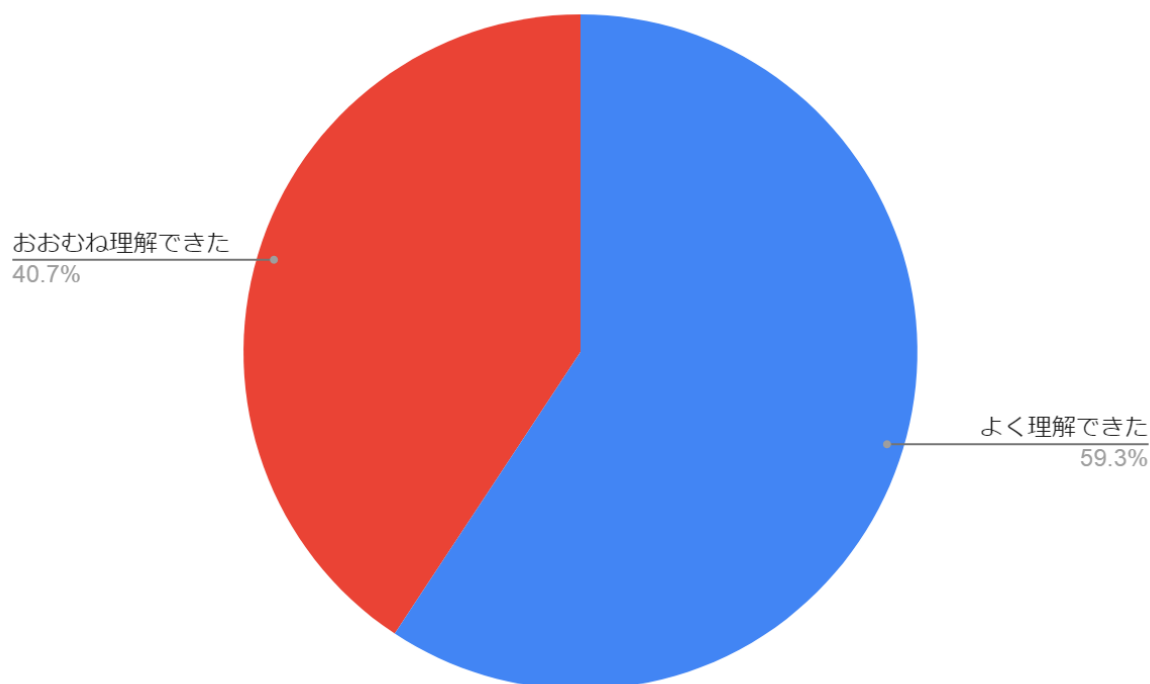
1. 所属する地区を選択ください



2. ご自身の経験年数について選択ください



3. 県教委行政説明について、内容はいかがでしたか？

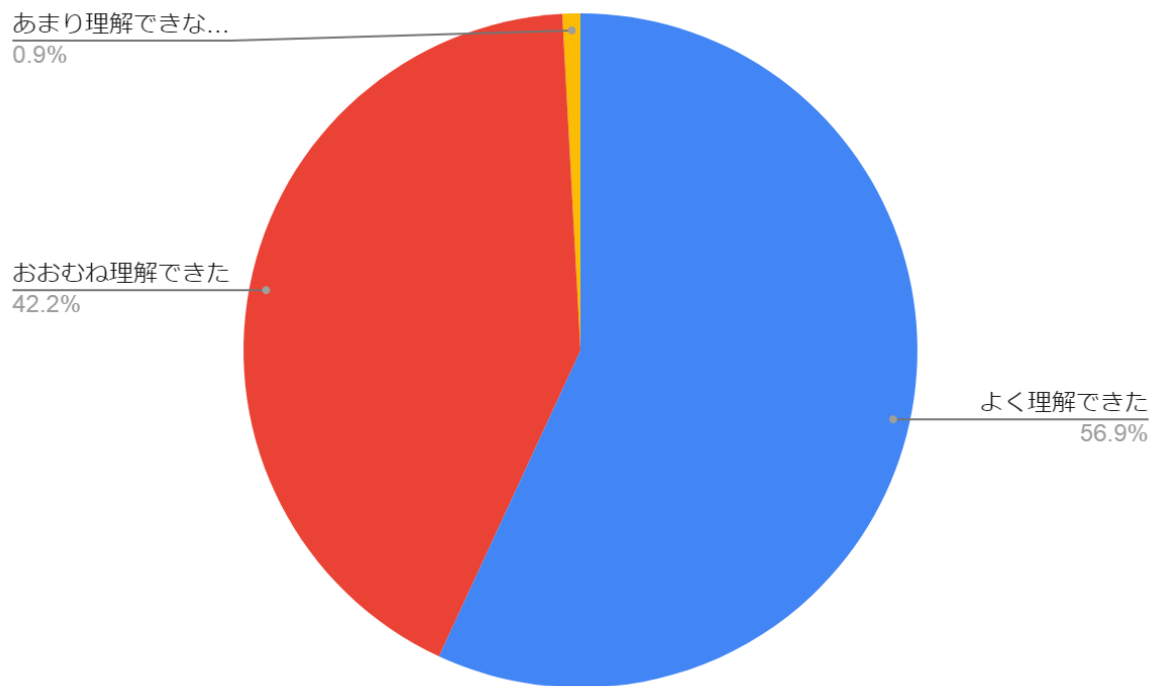


4. 県教委行政説明について、ご意見やご感想があればお聞かせください

	とても面白かった	多数
	とても分かり易い内容でした。	9件
▲	動画を最後まで見たかった	3件
▲	時間がたりなかったので、もう少し聞きたかった	3件
▲	教職員課からのお話も聞きたい。	
▲	石川県のICTの整備や活用について、時間をとって説明があればよかった。	
	今後society5.0の時代へ移行するに伴い、私たちが想像できないようなことが色々起こっていくと思うので、それに対応できる力をもっと身につけなければいけないと感じました。	
	大変分かりやすいお話でした。大型テレビ、クロームブックを使った授業の実践事例が見られ、昔とは違う授業の様子が見られて良かった。	

	石川県の教育の重点課題を理解することができた。また、事務職員として、ICT環境の整備に取り組んでいきたい	
	スライドの印刷の仕方が独特だった	
	事務職員が学校運営に参画するためには教育に関する知識が必要不可欠になってくるため、今回の行政説明はとても勉強になりました。ありがとうございました。	
	所々穴埋め問題となっており、自分で思考する機会があり、理解しやすかった	
	令和の日本型学校教育について、理解する場を与えていただきありがとうございました。	
	GIGAスクール構想で授業が大きく変わろうとしている。事務職員もしっかり理解して教材や設備の充実にあたりたいとおもった。	
	GIGAの導入により、より進歩した教育がなされていることを改めて目に入れました。	
	ことばだけをよく聞く「令和の日本型学校教育」について、大変わかりやすく解説していただきありがとうございます。いしかわ学びの指針12か条も、もう一度その視点で見直したいです。授業をなかなか見に行けていませんが、もう少し積極的に見に行き、事務の面からサポートしていきたいです。	
	動画で授業の様子をみることができ、具体的に分かりやすく理解できた。	
	GIGAタブレットを使用して、どのような教育活動が行われているかよく分かった。しかし、勤務自治体のタブレットのハード面での課題が大きい事も分かった。(他地区の動画を拝見して)	
	今まさに旬の話題でした。説明がわかりやすく理解できました。これから職員室の会話にもついていけそうです。ありがとうございます。	
	とてもいい話でした。今回の先生の話は分かりやすく、なかなか最近は授業も観に行くことが出来にくくなったのももう少し見たいくらいでした。今後もこの先生の話をお聞きすることができると良いです。	

5. 講演会について、内容はいかがでしたか？



6. 講演会について、ご意見やご感想をお聞かせください

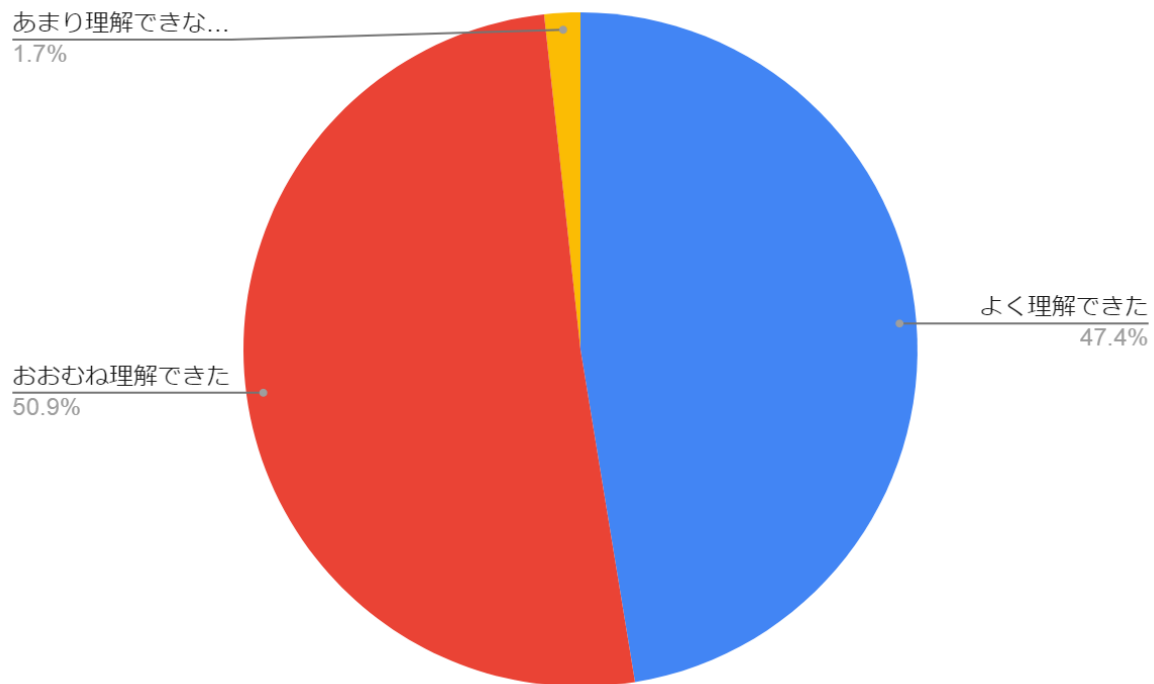
面白かった	3件
貴重な機会でもとても良かったです。	5件
馳知事の講演会は新鮮でもとても充実した時間を過ごせました。	
知事さんにアタックを考えてくださった役員さんに感謝	
馳知事の講演が聞けて参加して良かったです。	
馳さんの人柄が良く現れた講演会だったと思います	
馳さんの人柄が良く現れた講演会だったと思います	
貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。	
直接知事さんに事務職員の生の声が届いたと思います。共同学校事務室の設置が他の市町にも実現するといいなと思います。	
仕事をする上で、諦めることなく、熱意をもって子ども達のために頑張ろうと改めて大切なことを気づかせていただきました。	

	質問をできる機会があつてよかった。うまく話すことができなかったが、少しでも伝わっていたらと思う。	
	また知事をよんでほしい	
	事務職員の声をきいてもらえてよかった。	
	県知事さんへの質問コーナーでは事務職員の現状をわかっていただく一面があり、特に新採のサポート体制について教員には指導の先生が配置されるのに対し、事務職員にはないということを、県(任用者)に知ってもらえるいいチャンスとなった。事務職員の採用についても、大卒者が受検できない状況(事務職員になりたい方がいる状況)を知っていただくことができ良かった。県知事をお招きできたことは有意義だった。事務職員が一人配置であることに対して、複数配置を要望していくこと、必要を感じます。	
	自分が名前を呼ばれたら、石川県だけ職務標準表が明確化されていないことを質問しようと思っていました。	
	一般的な講演会より楽しかったです。	
	知事に学校事務職員の話も聞いていただけてよかった。せっかくの機会だったのに学校事務とは離れた質問があつたのは、とても残念であつた。最後に前川会長から共同学校事務室の設置についてお願いしていただけてよかった。ぜひ、議会の質問につなげてほしい。	
	知事さんに講演を依頼するのはかなり難しいことだったと思うが、どのようなルートを使って馳知事さんの講演が実現に至ったのかその経過を知りたい。今回出た意見や要望がいくつかあつたが、実現するにはまず県議会の場での公式な一般質問と答弁が必要とのことだった、できれば考え方に理解があり、知事との距離の近い与党議員からの質問で(研究団体としては、このミッション事体難しいだろうが)。	
	事務職員の複数配置や採用について、心強いお話だった。また、事務職員の企業研修やマザーズルームなど、いいお話を聞かせていただき勉強になった。	
	事務職員思いを直接伝えることができてよかった	
	県知事さんにこの研究大会に来ていただけてお話ししてもらえたというのは大きいと思います。是非ともまた！知事さんから処遇改善をもっと訴えるべきと力強い	

	言葉をいただけて嬉しく思いました。自分は退職間近の歳ですがこれから事務職の皆さんにとって明るい前向きなニュースが増えますように！	
	事務職員が現在置かれている立場と、この先の展望を感じ取りました。	
	楽しい講演会でした。若手の困っていることが聞けて、共同学校事務室の必要性を再認識しました。	
	馳知事の思いあふれる講演を聞かせていただき、とても元気になりました。生の声を聴いていただきありがとうございます。	
	馳知事と直接お会いできたことが嬉しかった。現状について考えるよい機会になりました。	
	思っていた内容と違って困惑しましたが、事務職員の心の内をぶつける場としては有意義だったと思いました。	
	いろいろな事務の方の意見が聞けてよかったです。	
	堅苦しくなく楽しめる講演でした。またお話聞きたいです。	
	学校がよりよくなるため、子どもたちのために私たちがすべきことは何かを、議員さんを通して公の場でお話して、形にしていける必要があると思いました。組合と協力しながら学校事務がこれからの世代の方にも続いていけるように考えていけたら良いなと思いました。複数配置や新採のサポート、大卒の受験資格など処遇改善にも全体で取り組んでいけたら良いなと思いました。	
	馳知事のお人柄が垣間見えて、とても楽しかったです。持ち帰りの事案もあり、即行動というのは、トップに立つ方というのはこういう方なんだろうなと思いました。いつあたるかとドキドキでしたが、こちらの話を知事が受け止めてくれたようで良かったです。	
▲	知事に対して建設的な意見が出ている反面、そうではない方の発言があまりに酷く笑えないものであった。	
▲	馳知事の講話はとても良かったが、事務職員側がパブリックの場でどんな発言をすれば良いかわかっていない人がいて、残念無念です。	
▲	質問の時間が長すぎたのが残念	

▲	事務職員について、知事に知っていただける良い機会となった。事前に、質問形式の講演会と分かれば、もう少し質問を考えてこれたかな。と思う。	
---	---	--

7. 研究委員会報告について、内容はいかがでしたか？



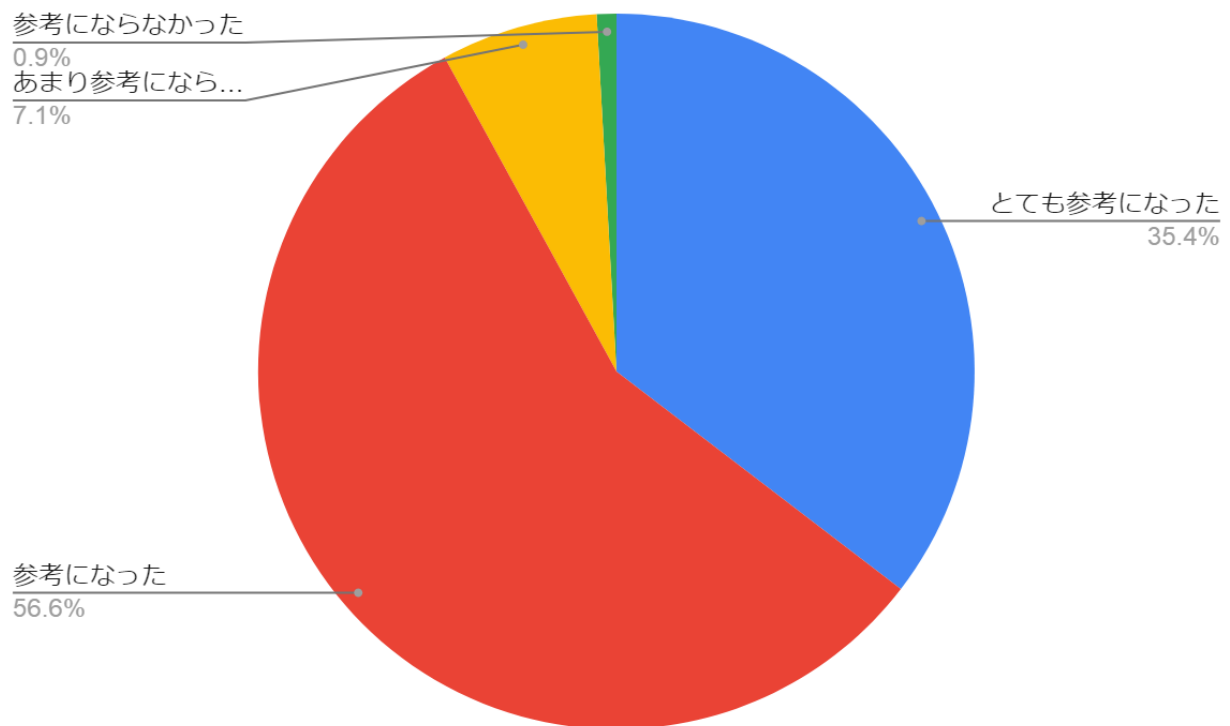
8. 研究委員会報告について、ご意見やご感想をお聞かせください

大会発表お疲れ様でした。	6件
福井大会の報告を聞くことが出来て良かった。	
私自身は大会には参加できなかったのですが、福井大会の概要を知ることができて良かったです。実践事例も見てみたいと思います。	
全国大会分科会発表お疲れ様でした。研究委員に限らず、関係された方へ感謝申し上げます。	
全国の一取り組みを紹介していただき、とても良い発表でした。	

	数年にわたり、経過報告から全国大会の発表その他諸々の活動、大変だったと思います。本当に頭が下がります。大変お疲れさまでした。	
	実践することが大事ということを話しを聞きながら痛感しました。日々実践という意識を持って、仕事に励みたいと感じました。	
	全事研があり準備が大変だったと思いますが、おつかれさまでした。投稿システムを見てみたい。	
	研究発表お疲れ様でした。県の研究委員の方だけでなく県内すべての事務職員が自分ごととして研究に携わっていくことが大切だと感じました。まずは自らの実践を発信していくことが大切ですね。	
	福井大会、お疲れさまでした。実践の成果を紹介できる場があると、意見やアドバイスをもらえるので良い取り組みだと思いました。	
	新しい試みを行ったことがわかりました。	
	研究委員の皆様、福井大会での分科会発表お疲れ様でした。他とは違った手法での発表で、他県との方と交流できるよい機会になったと思う。	
	全国での発表お疲れ様でした。発表の様子を教えていただけて勉強になりました。	
	地区研究会で実践を認め合う体験を積極的に取り入れてほしいです	
	福井大会お疲れさまでした。石川の分科会に参加して良かったと心から思います。実践事例をさらけ出すことのハードルはそんなに高くないよと皆さんに伝えて、実践交流の輪が県内に広まるといいですね。	
	子供の学びや教職員を支える環境整備、小さなことから実践していきたいです。	
	セッションごとに分割して考えるやり方が非常に良いと思いました。私も参考にしたいです。	
	福井大会当日の様子が伝わりました。	
	全事研大会にはオンラインで参加しました。現地の様子や、他のグループのことが聞けて良かったです。発表の報告なので難しいとは思いますが、他の分科会についても感想等聞けたら嬉しかったです。	

	実践することの大切さをすごく感じました。全国大会の運営等お疲れ様でした。	
	全事研にて、石川県がどのような分科会を運営したのか、よく分かった。是非参加してみたいと思った。	
	全国大会の熱い様子が伝わりました。関係者の皆様、お疲れ様でした。	
	若い方の熱意を感じました。県事務研の未来は明るい！	
	福井大会の発表はいろいろとこだわり、大変だったと思う。本当にお疲れ様でした。	
	忙しい中、研究委員会活動お疲れ様でした。	
	短い時間でバラエティにとんでよく頑張ってると思いました。	
？	今後、実践推進という事ですが、研究委員会から研修委員会へシフトするという事でしょうか。	

8. 分科会Ⅰ（能美）について、内容はいかがでしたか？



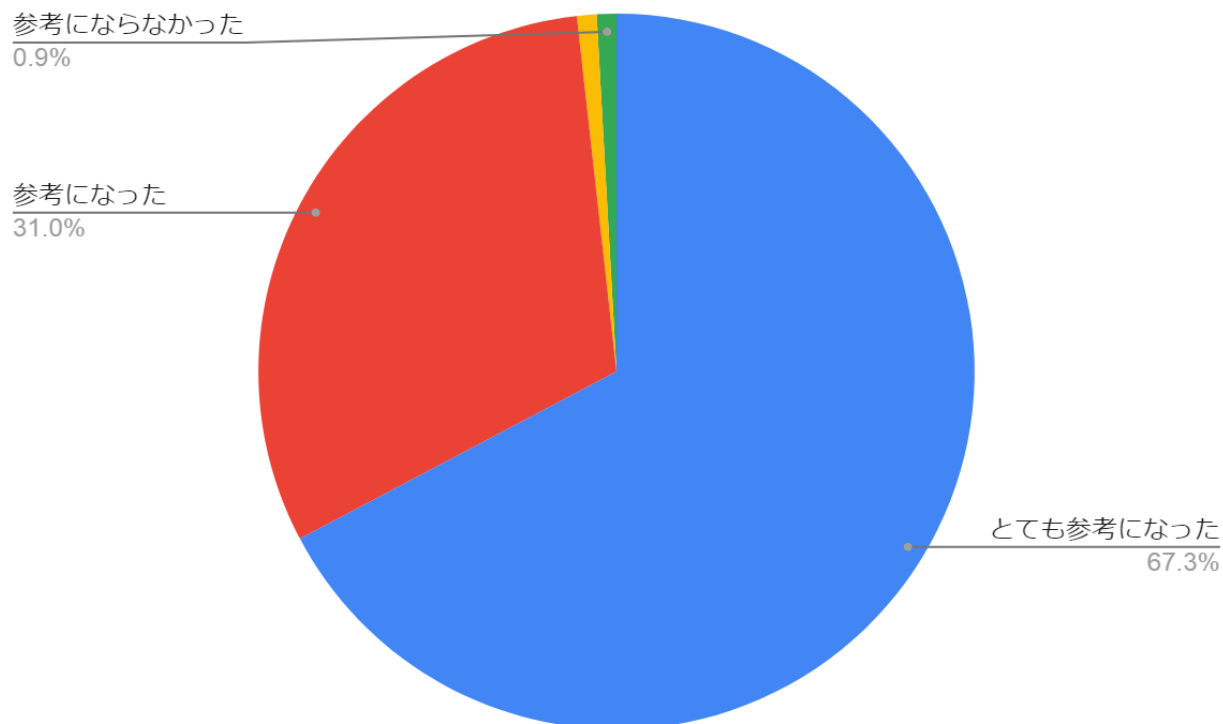
9. 分科会 I (能美)について、ご意見やご感想をお聞かせください

	質問ではなくて、意見だったので挙手しませんでした。スプレッドシートを活用した共有方法とても素敵だと思います。Excel→スプレッドシートの変換のレイアウト崩れはフォントや図形が原因かと思われます。スプレッドシートで使う前提であればExcelからではなく、スプレッドシートからのデータ作成を行うと解決の道になるのではないかと感じました。	
	事務職員の課題の一つである、若手職員のスキルアップに着目して頻繁に実務研修を取り入れているところが印象に残りました。このような研修があると疑問点も質問しやすく、色々な方の意見も聞けると思うので、若手職員はとても助かると感じます。	
	業務確認簿の取り組みは実務の理解につながるので良いと思いました。	
	スプレッドシートの活用をもっと聞いてみたかった	
	若手事務職員が多い中、色々考えて取り組んでいるなあと感じました。	
	市町を跨いで研究会を開催することにご苦労もあるかと思いますが、良く連携を取られているなと感じました	

	結局のところ、実務ありきの業務なので、今の実務内容を定着させていこうという取り組みはとても大事だと思いました。ありがとうございました。	
	若い方を中心に取り組みを継続していて、事務職員のこれからの未来が明るく思えました。	
	コドモンを利用したお知らせの配布に時代を感じました。保護者からしてもお便りを紛失する心配がないので、良いと思いました。	
	若手が増える中でお互いご苦労されたことが多かったと思いますが、スキルアップにつながるものだったと思います。毎月の研修会はとても勉強になるものだと思う。	
	経験年数が浅い方が多い中で、様々な工夫をされて頑張っていることが伝わりました。本市も同じですが、共同学校事務室の設置に向けて頑張っていきましょう。	
	システムが違うので能美にいったら大変だと気付いた	
	もしもシリーズなど、実務的な独自の実践があって、大変参考になりました。	
	経験年数の浅い方が増えている中で、研究会で取り組んだことが個々の事務職員にとって、収益のある研究だったと思う。レベルアップにつながっていると思う。	
	若い方々が成長しているなーと感じました。	
	少ない人数で頑張って研修されていると思った。	
	若年層が多い地区で、頑張っていると思う	
	ICTを活用した予算要求資料の作成はとてもいいなと思いました。	
	能美市の事務職員の構成を改めて知り、同じ管内として協力できればと思いました。毎月研修会が開かれているのは羨ましく思いました。	
	若手ががんばりが見えた。これまでの能美のイメージと違っていた。これからが楽しみ。	
	ICTを活用した備品点検はやってみたいと思いました。	
	自治体を跨ぐ研究会の大変さは、よくわかりますので、頑張っていきましょう。	

	目の前の課題を一つ一つ解決していこうとする姿勢が素晴らしいと思いました。	
	共同学校事務室であれ、実施であれ、そのような名前のない研究会であれ、みんなの困り感や取組は同じなんだな、と思いました。新しい取り組みを行う際、どうしても消極的になってしまう部分も多いですが、能美地区の積極性を見習いたいです。	
	日々の業務にも実践してみたいことがたくさんありました。	
	自地区でも同じように取り組めたらいいなと思いました、	
	年齢層が低い中、働きやすいよう様々な工夫をしており、勉強になりました。	
	若い方が多い中、協力しあつての素晴らしいはっぴょうでした。	
	業務改善、人材育成など、抱えている問題はどこも同じだと思いました。	
	他地区の活動内容が分かり参考になりました。	
	私は白山市の臨任事務ですが、白山市には、ないような共同事務計画やデータがあつて、とても参考になりました。	
	若い人らの報告で、どこもしていることもあるなあとも思いながら、毎月の各種業務研修を行なっている形はいいと思いました。	
▲	能美市・川北町の若い方たちが頑張つて研究を進めていてることに、刺激を受けた。最後、質問がなく終了してしまったが、発表者と会場のやりとりがあると更により分科会になったと思う。	
▲	経験年数の浅い層が多いなか、もっぱら「事務処理」能力に研究の力点が置かれており止むを得ない感がある。	
▲	ICTの活用はこれまでのExcelなどを使用した処理とは異なるのか？ 定義が自分の中ではっきりとしませんでした	
▲	若い方がたくさんいるのでどうしてもマニュアル作りになってしまうのだと思いますが、なんとなくもったいないなあと感じました。大事じゃないとは思わないですが、白山・野々市とどうしても比べて聞いてしまいました...	

10. 分科会Ⅱ（白山・野々市）について、内容はいかがでしたか？



11. 分科会Ⅱ（白山・野々市）について、ご意見やご感想をお聞かせください

	野々市市・白山市の共同学校事務室の実践事例を実際に聞けて良かった。参考に、金沢市でも共同実施を進め、共同学校事務室の設置に向けて協力していきたい。	
	学納金・給食会計についてのネットバンキング化など1学校単位でできることを行なってきたが、この共同実施制度で足並みを揃えて業務の効率化を行えることがとても素晴らしいなと思いました。	
	実際に共同学校事務室が設置されている地区の話をきちんと聞くのは初めてだったので、共同学校事務室についてのイメージがよりはっきりしました。共同学校事務室設置までの大変さを改めて知ることができました。	
	共同学校事務室の具体的な取り組みや課題等を聞いて、具体的なイメージが持てるようになってきた。	

	いつ制度が入ってきてもいいよう様々な環境や心構えを整えておくことの大切さを感じた。	
	共同事務室にすることで具体的にどんな負担が減るのかわからなかった	
	司会が上手で話題が広がり、理解が深まりました。	
	共同学校事務室や共同実施は能美市では行われてないので参考にしたいと思いました。能美市でも課題になっている人材育成が共同学校事務室で行うことができると教える側と教わる側の双方にとって有意義な時間になりそうだなと思いました。能美市でも機会があれば市教委等に働きかけてみたいと思いました。	
	共同事務室がいいなあと思いました	
	野々市市の発表が参考となりました。	
	共同事務室で良かった事や課題点がわからなかった。普通の研修会や事務連絡会が毎月あるような感じを受けた。	
	野々市市の取組、参考になりました。まずは、事務職員自身の思いと方向性が一致していないことには難しいなと感じました	
	給食費、指定教材費の公会計化、共同学校事務室、石川県での最先端の取り組みを紹介していただき、ありがとうございました。	
	共同学校事務室立ち上げまでのご苦労が分かりました。各地区に合った設置方法や運営方法について考えておく必要があると思いました。	
	共同学校事務室について、実施するべきだと思いました。実施に至るまでの経緯を教えていただき、大変参考になりました。	
	野々市さんの経験年数、規模ならではの成果もあると思うが、市教委との連携という部分では白山市も強化したいと思った。白山市は白山市の強みをいかし、共同学校事務室実施に向かっていきたい。	
	共同学校事務室だからこそできること、視野が広がっていること。様々な実践がとても新鮮でした。受け身ではなく、目標達成のためにマンダラシートを活用して、努力を積み重ねてこられた上での現状であるというところに感銘を受けました。自分の市でも、実現に向けて頑張っていきたいと思いました。	

	今後の共同実施や共同学校事務室の設置に向けて、とても参考になる内容だったと思います	
	細川さん、説明うまいですね！原稿を読んでいる感じがしない。アドリブで話している感じに聞こえました。野々市の内容は、未来は明るく感じました。竹村さんの熱意が感じられ感動しました。	
	共同学校事務室の試行を行われているということで、周辺の学校と協力しながら（業務支援等）取り組みを進められていて、共同学校事務室のメリットを感じました。	
	共同学校事務室設置までの取り組み、市教委、校長会、教頭会とのつながり話し合いが大事だと痛感した。研究会として取り組む、まずは市教委とのつながりが大事だと思った。	
	共同学校事務室運営の大変さが伝わりました。とても良い情報を頂けたと思います。	
	ご苦労とやる気がすごく伝わりました。県内に共同実施が少しでも増えると嬉しいです。	
	野々市市の共同学校事務室は、理想的だと思った。粘り強く取り組んだ成果だと思うが、教育委員会や校長会などが協力的でうらやましく感じた。白山市の共同実施・共同学校事務室試行は、金沢市でも参考にできることがありそうだった。分科会の内容、発表、進行すべてすばらしかった。	
	正解がないなかで、市当局や校長会をはじめとした関係機関との十分に緻密な連携など熱い思いを共有し続け、よくここまで進めてこられたことに敬意を表したいです。	
	通常の勤務状況を見学してみたいです。	
	共同実施進んでおり、とても参考になりました。金沢でも共同実施が実現したらいいなと思いました。	
	自分たちで動かないと何も現状は変わらないんだということがよくわかる発表でした。	
	質問もたくさん出て、発表も無事に終わってよかったです。	

	共同学校事務室が導入されるまでの努力や今後の取り組みなど、これから導入に向けて働きかけていくうえで、大変参考になりました。	
	共同学校事務室が設置されている野々市市と、設置はされていないが市内ですすめている白山市の発表を、比較して聞くことができ大変参考になりました。しっかりした発表形式(プレゼン形式?)でなくても、毎年現状についてお聞きしたいと思いました。(厚かましい感想をすみません...)	
	白山、野々市、それぞれの共同実施の取り組みが聞けて、大変よかったです。	
	奥能登事務研でも、共同学校事務室について研究を進めているところなので参考になりました	
	地教委との関係づくりが上手く行ってこそこの今日があるという事。人事異動に恵まれたなという感じです。牽引する事務職員が他市町異動でいなくなっていたら、ここまで行けたでしょうか。	
	野々市の、もしもシリーズをもっと詳しく参考にしてみたいと思いました。	
	共同実施を金沢市も早く取り入れるべきだと、改めて気付かされました。	
	共同学校事務室の現状がとてもよく伝わりました。もう少し聞きたかったです。	
	会場の皆様から、たくさんの質問や意見をいただけて良かったです。	
	共同学校事務室、共同実施について知ることができました。	
	先進的に共同学校事務室が入り、大変かと思いますが、実践や取り組まれている方の感想を聞くことができ満足です	
	自助努力だけではどうにも進まないことが制度体制があることでスムーズに進むような気がします。	
	野々市市の共同学校事務室の運営方法が分かった。野々市市の事務職員が一致団結して取り組まれており、すごいと思った。	
	野々市市が石川県の先進地区となり、共同事務室が他地区にも広がることを期待しています。	
	共同学校事務室がいつ導入されても対応できるように地区のみんなで話す必要性を感じました。	

	野々市市の共同学校事務室はよく理解できたが、それを自分の市にあてはめて、進めていくことができるかという、市や学校の規模が異なるため、難しい部分がある。機能自体については、大変参考になった。	
	共同学校事務室について、概要から設置の流れまで学ぶことができました。今後参考にしていけたらと思います。	
	目標に向かってどうやったら達成できるのかを可視化して形にしていくんだということがよくわかり、結果ばかりを追い求めがちだけれど、そのような過程も結果と同じくらい大事なんだろうなと聞きながら思っていました。昨年度まで室長だった牧野さんがそれぞれの思いを確認しながら進めたとお話されていて、どれだけシステム化されたものでもその先には人がいるんだなあと感じさせられ、人を大切にすると困難に思えるものも達成できるんだろうなと思いました。	
	野々市の事務が二人体制というのには驚きました。羨ましい限りです。	
	発表の形態などは、演出の仕方もあるのだろうけどよくできていました。そして進んでいる学校共同事務室、参考になりました。確か昔、ただのみんなでチェックをするのではなく、学校に還元する何かをするのが共同実地、共同事務室と言われたのでその通りに頑張っているのだなとわかりました。	
▲	白山市の発表形態について、長年研究大会の出席しているが、発表原稿が冊子に載らないというのが初めてで、後で見返すことができないので、記憶にのこらないなと思った。	

12. その他全体を通して、ご意見やご感想をお聞かせください

	とても勉強になりました。お世話ありがとうございました。	6件
	係の皆様、お疲れ様でした。全体的に進行がスムーズで良かったと思います。講演会等も興味深く楽しかったです。ありがとうございました。	
	開催時間や内容等、概ね良かったかと思います。ご準備された皆様、ありがとうございました	
	ご準備お疲れさまでした。とても充実した内容だったと思います。分科会の場所の移動がないのはよいですね。(椅子が固いのが難ですが・・・)	

	大変有意義な研究大会に参加でき良かったです。運営にご尽力いただいた皆様、ありがとうございました。	
	たくさんのご準備ありがとうございました。県内みなさんのお顔を拝見できて嬉しかったです。	
	学校運営への参画に対して石川県の事務職員は消極的であるという結果を聞いて、自分自身にも思い当たる節がありました。他県の方はもっと積極的に学校運営に参画しているし、発信力もものすごく高いと感じました。個の力は限られていますが、私たち事務職員が力を合わせ、組織としてレベルアップしたときにもっともっと石川県全体の学校教育が良くなると感じました。	
	日々の職務への刺激になりました。いろいろ取り入れていければ、と思います。	
	1日開催で参加しやすかった。	
	昔、県知事さんに出席してもらうのを強く希望されている事務長さんのことを思い出しました。当時の知事は学校事務の仕事についてあまり強く思ってくれてなかったそうです。	
	石川県のトップ(選挙で選ばれた)馳知事さんと呼ばれたのは、何よりの成果だと思う。何人かの事務職員の切実な生の声は、きっと届いたのではないかな。ただし、一つひとつのテーマのハードルが高く困難なもの(たぶん簡単には叶わないだろう)との余韻が残った研究大会だった。	
	令和以降の採用者には、はじめての馳知事の講話でしたので、どんな感想だったか聞いてみたいです。	
	研究会役員や金沢市中学校の皆さん、たいへんお世話になりました。ありがとうございました！久しぶりの研究大会のお陰でなかなか会えない他市町の事務職の方ともお話できて元気をもらえたと思います。	
	とても充実した研究大会でした。明日から頑張ろうという気持ちになりました。	
	会の準備、運営、ありがとうございました。昨年度・今年度のように分科会発表を両方とも聞けると、分科会担当地区であっても持ち帰ることのできるものが増えるのでうれしいです。	

	仕事の活力になりました。真似してみたいやこのことについて調べたいと思うことが多いです。ご準備や運営などありがとうございました。	
	1日でギュッとつまって、有意義な研修でした。一つ一つの時間が長くなると集中が切れますが、テンポがよくてよかったです	
	分科会発表が全員で共有できたのはよかった。分科会ではなく、地区発表会にしたらいいと思いました。前川会長の機転が素晴らしかったです。	
	私は参集の大会が望ましいと思いますが、今後はハイブリッド開催も考えていければよいと思います。	
	初めて白山市で臨任事務をしています、正規初任事務の恵まれた体制があるなら、臨任でも、同じく一から研修などを行う体制があってもいいのでは、と思いました。	
	つかさどるになって、個々は頑張ろうとしている人もたくさんいます。でも意識として従来のままの例えば伝票処理だけで終わっている人もまだまだいます。そして前者に対して司るの活動のひとつとして、例えば職員室にいるばかりではなく、授業を見に行く、行事に参加するなどをしようと思っても、管理職が理解できていないところがあります。それを理解してもらえるようになるとありがたいです。また、粘り強く県のセンターの研修にも事務職員も入れてもらえるようこれまで通りお願いして行って欲しいです。あと、今回の内容がとても全体的に充実していて、一日中あの椅子は辛かったので会場をまたかえる方法も考えたらいいのかもと思いました。ありがとうございました。	
▲	地場産業振興センターの機器自体が少しボロが出ているかのな？という印象を受けました。音声もプロジェクターからではなく、簡易スピーカー、持ち運びアンプなどを設置すると動画を聞きやすくなるのかなと思いました。	
▲	12時から13時までの休憩を12時10分から13時までに短縮するのは、少し困りました。時間がオーバーするのなら、10分繰り下げて欲しいです。	
▲	分科会について発表内容や区割りによっては40分程度でも良いと思う。	
▲	駐車場が少なくて駐車するのが大変だった	
▲	知事の講演を期待してたのですが、かなり残念でした。	

▲	大会の業務削減をしていくべき。要項の封筒は不要。観光パンフレットも入れる必要は全く無い。欲しくない。受付も簡単にすればよい。セミナーのように各自でおこなえばよい。運営委員の受付は不要。どうしても必要ならば、県外からの参加者分などについてすればよい。	
▲	開閉会行事を簡素化したらいいと思った。特に祝辞は必要性を感じないです。	
▲	採用2年目の方が前に出てきて発表するのはもうやめても良いんじゃないかなと思います。ちょっと見せしめのようにも見えて辛いです。経験年数に関係なく言いたい人が言えれば良いのではないのでしょうか。馳知事に聞いてみたいこと、訴えたいことがあった人は他にもたくさんいたんだろうと思うので、いろんな意見やアイデアが届くような仕組みづくりが今後必要なのかなと思いました。分科会の発表のために地区の研修会をしているような感じがあるのですが、発表のためではない実りある地区研修会になると良いなあと思います。大会の資料は冊子ではなくデータだと良いなあと思いました。県の研究会に対して意見やアイデアを随時受け付けていただけたら、よりよくなるためにみんなで考えられるのかなあと思いました。	
？	コロナ感染など関係なく、今後の大会のあり方としてハイブリット開催は考えていますか？	
？	コンベンションホールに1日座っているには辛いです。今回のような分科会に全員参加する形態ならばオンライン参加を選択することは出来ないのでしょうか？	